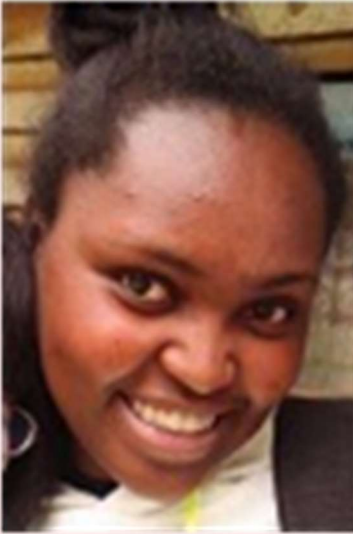


祝 卒業!

5 人の奨学生が KCSE（ケニア統一高等教育修了試験）を無事に終え、4 年間のセカンダリースクール（高校）の過程を修了しました。COVID-19 により学校が閉鎖されていた影響で、2022 年度はかなりタイトなカリキュラムがケニア全土で実施されていました。そのため、家庭訪問に行く度に多くの KESTES 奨学生たちが口にするのは、朝 5 時前に起きて就寝は深夜 0 時という過酷な寮生活を送っているということでした。なぜ、彼らがそんなに頑張れるのか……。それは夢があるからです。「将来の夢が毎日の生活の原動力」と語る奨学生もいました。KESTES の奨学生は、奨学金を受けなければセカンダリースクール（高校）へ通うことを諦めなければならなかった生徒ばかりです。きっと、彼ら自身がそれをよく理解しているからこそ、5 人全員が 4 年間の課程を無事に完走しきれたのだと思います。また、奨学生だけでなく、彼らの保護者の方々も支援者様への感謝の思いを熱く話していました。温かいご支援をありがとうございました。今後どうぞよろしくお願いいたします。以下、卒業生を紹介します。（アルファベット順）

Ann Njeri Wambui (アン) さん  出身地: キアンブ郡リムル 支援開始: 2020.1~ 将来の夢: 会計士 KCSE 結果: Total C	Darline Joice Ooko (ジョイス) さん  出身地: ホマベイ郡ビタ 支援開始: 2020.1~ 将来の夢: 会計士 KCSE 結果: Total B-	Joshua Okoth Ouma (ジョシュア) さん  出身地: ホマベイ郡ビタ 支援開始: 2019.1~ 将来の夢: 医者 KCSE 結果: Total B+
Keziah Muthoni Rugu (ケジア) さん  出身地: ナクル郡ナイヴァシャ 支援開始: 2018.1~ 将来の夢: 眼科医 KCSE 結果: Total B-	Michael Otieno Oloo (マイケル) さん  出身地: シアヤ郡ウゲニヤ 支援開始: 2019.5~ 将来の夢: 医療関係 KCSE 結果: Total B+	卒業 おめでとう! ※KCSE の Total 成績は、 A~E の範囲でつけられます。

ー卒業生からのメッセージー



Ann Njeri Wambui (アン)さん

この度は、教育のサポートをしていただき、誠にありがとうございました。

KCSE（ケニア統一高等教育修了試験）では、私はすべての科目に均等に時間を割くようにしました。そして、私は先生に助けを求め、私が理解できなかった科目をフォローしようと思いました。

しかし、残念なことに、私は大学に入学し、自分のコースを達成することができませんでした。

だから、もし私の目標である C+以上の成績を取るチャンスがあれば、4年生で再履修したいと思っています。

KESTES の皆さん、これまですべてのことに支援していただき、本当にありがとうございました。

Darline Joice Ooko(ジョイス)さん

私への全てのサポートを嬉しく思います。KESTES は私をここまで成長させてくれました。ほんとうに感謝していますし、本当に幸せです。神様があなたに祝福を与え、また他の子供たちをサポートできますように。



Joshua Okoth Ouma(ジョシュア)さん

感謝の気持ちとともにこれを書いています。私がセカンダリースクール（高校）での教育を受けられるよう、4年間サポートしていただけたこと、本当に幸せに思います。皆さんのサポートが、私に力と自信を与えてくれ、強い決意をもって、試験に挑むことができました。

いただいたアドバイスが、私をより強くしてくれました。がんばって最高の成績を残さねばならないことを理解しました。これまでのサポートに感謝を言わせてください。私の出した成果は、皆さんのサポートの結果なのです。奨学金を得られたら、高等教育を受けるために大学に進みたいです。私は、ナイロビ大学の看護学部に進学したいと考えています。引き続き、皆さんが私をサポートしてくれたらと願っています。ありがとうございました。



Keziah Muthoni Rugu (ケジア)さん

全ての KESTES 正会員や支援者の皆さん、1年生から4年生まで教育の機会を与えてくださり、本当にありがとうございました。支援がなければ、私はセカンダリースクール（高校）の教育を受けられなかったでしょう。KCSE（ケニア統一高等教育修了試験）では奮闘し、B-の結果を得ました。これにより、以前からの夢であった眼科医のコースへ志願する資格を取得することができました。これまでの担当者の皆さん、たとえ日本へ戻ったとしても、今も友達であり、もしケニアへ再び訪れた際には歓迎します。

いつか私も KESTES の活動に参加し、他の生徒たちを助けたいです。KESTES の活動はケニアの生徒たちをととても支えているもので、いつまでも変わらずにいてほしいです。

KESTES を支援している企業の成功も願っています。ありがとうございました。

Michael Otieno Oloo(マイケル)さん

私たちが初めて出会ったのは 2019 年のことで、あれからずいぶん経ちました。あれから皆さんの深い愛情、思いやり、そして親切心を受け、私は幸せでした。

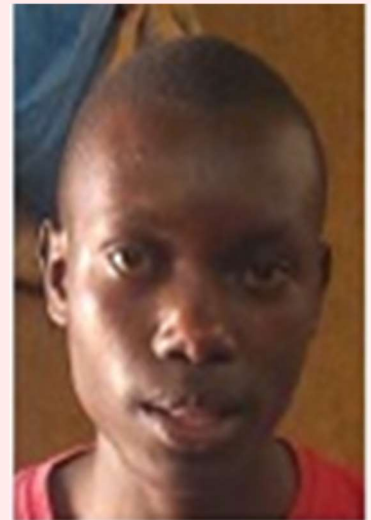
KESTES の手厚い支援のおかげで、私はセカンダリースクール（高校）の教育を修了することができました。皆さんが私に対して示した精神を持ち続け、他の学生たちにも同じようにしていただき、ケニアから無知が撲滅されますように。

私がこれまでに会った KESTES の皆さんは、寛大で、親切で、私にたくさんの愛情を与えてくださったことをお伝えしたいです。KESTES の支援のおかげで、学費が払えずに学業が中断するようなことがなく、安心して勉強に励むことができました。

全知全能の神が、皆さんのために支援の道を開き、それによって無知と貧困の撲滅を目指す人々に祝福をもたらして下さいますように。

もし大学進学のための奨学金制度の情報がありましたら、私のことをおもいだして、教えていただけたらと思います。

KESTES の皆さん、本当にありがとうございました。



セカンダリースクール(高校)で学んだことを生かして

これからも夢に向かって進むことができるよう

KESTES 一同応援しています！！

奨学生の紹介

KESTES では現在 5 名の奨学生を支援しています。
2023 年 1 月の総会にて、新たに 2 名の奨学生を新規採用しました。
3 学期を終えた奨学生、新規採用の奨学生たちの現状をお伝えします。

【3 学期を終えた奨学生（1 年生から 2 年生へ進級）】



Wills Onyango Ariyo (ウィリス) さん
出身地: ホマベイ郡ビタ
学校: Mbita High School
今回の成績: A 将来の夢: 脳外科医
支援開始: 2022.5～



Leah Wambui Chege (レア) さん
出身地: ナクル郡ナイヴァシャ
学校: Mai Mahiu Girls Secondary School
今回の成績: B 将来の夢: 医者
支援開始: 2022.5～



Mercy Wanjiku Theuri (マーシー) さん
出身地: ニエリ郡ニエリ
学校: Kiria-ini Girls Secondary School
今回の成績: C- 将来の夢: 医者
支援開始: 2022.5～

【新規採用の奨学生】



Teresiah Aluoch Akinyi (テレシア) さん
出身地: ナクル郡ナイヴァシャ
学校: Mai Mahiu Girls Secondary School
学年: 1 年生 将来の夢: 弁護士
支援開始: 2023.1～



Brian Mbuvi Mutinda (ブライアン) さん
出身地: キトウイ郡キトウイ・セントラル
学校: St. Thomas Aquinas Kalawa Boy's Secondary School
学年: 1 年生 将来の夢: 土木技師
支援開始: 2023.1～

新 KESTES 始動!

一部の KESTES 正会員の協力隊の任期満了につき、KESTES は新体制となりました。1 月にオンラインにて 2023 年度第 1 回総会が行われ、会長は加賀瀬 悠から大谷 和へ、副会長は實近 千尋から木村 勇太へバトンが渡り、既に始動しています。また、2 月 18 日にはナイロビにて加賀瀬元会長から 1 月に着任した新隊員へ KESTES の説明会が行われました。引き続き KESTES へのご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。以下、元会長 加賀瀬悠より皆様へのメッセージです。

世界中に拡大した COVID-19 の影響により、世界中の JICA 海外協力隊員が一斉帰国したのが 2022 年 3 月。その頃、私は二本松訓練所で派遣前訓練を受けている最中でした。ケニアへの派遣は無期限延期となりましたが、幸いにして 1 年遅れで派遣されることとなり、そこからまる 2 年間、ケニアで活動が続けることができました。

COVID-19 のパンデミックは、当然ながら KESTES の活動にも大きな影響を与えました。隊員の一斉帰国によるケニア国内での活動の停止。帰国を余儀なくされた隊員にとっても、支援を受けていた奨学生にとっても、非常に不安な期間であったことは間違いないでしょう。2021 年の時点でも KESTES の活動はまだ完全には再開されず、私の前任の村岡智子さんの再派遣を待つ必要がありました。この時点で奨学生に対する金銭的な支援は再開され始めていたわけですが、まだ COVID-19 禍において奨学生訪問やイベントなどは再開することができない環境にありました。

KESTES の活動が本格的に再開されたのは 2022 年に入ってからとなります。村岡さんに誘われて KESTES に加入した新メンバーたち（私や大谷現会長らがこの時のメンバーです）によって、少しずつ奨学生訪問が再開されました。徐々に隊員に声をかけて KESTES の参加メンバーを増やし、6 月にはオンラインで総会を開催。私はここで正式に会長に就任し、新規採用の奨学生たちの支援を正式に決定するなど、本格的な活動再開に向けた最初の一步になりました。

2022 年の活動再開当初はメンバーが少なかったため、会長兼会計班長として活動を始めました。会長として全体の方向性を考え、会計班の業務を行いつつ、奨学生の採用・訪問、広報誌はらんべえ・れおの作成、新規メンバーの勧誘、イベント担当など、何でも屋として動き回った半年でした。私が KESTES 正会員として活動したのは 1 年にも満たない期間なのですが、何年も活動したような充実感がありました。私自身も KESTES の活動のやり方がわかっていなかったのもあり、この時期はとにかく手探りでやれることを進めていました。この時期から一緒に活動してくれたメンバーたち、日本から支援を続けてくれた村岡さんには感謝してもしきれません。

2022 年 8 月、ケニアの総選挙期間中に隊員はナイロビへ上京し、退避していました。この好機に、新体制 KESTES として集まり、初めて対面での総会を行うとともに、チャリティーオークションを実施することができました。ここも一つの転機となり、メンバーも増え、各班の体制が固まっていきました。3 年ぶりの日本人会ふれあい祭りへの出展を行うこともできました。最終的に 2023 年 1 月の総会で、役員を後任に引き継いで、私の KESTES としての活動はひと段落を迎えました。

2023 年 2 月には最後の仕事として、1 月に派遣されてきた新隊員への説明会を担当しました。その中で、1 月の総会で新規奨学生として採用したテレシアさんやその家族を紹介しました。テレシアさんは、KESTES 正会員として私が最後に採用したこともあり、非常に印象に残っています。日本ではなかなか想像できないような大変な人生を送っている人がケニアにはたくさんいるし、そういう人であっても、自分の子供に教育を受けさせ、より良い人生を送らせたいという思いを持っています。そのことを新隊員の皆さんに伝えたかったし、KESTES はそういう途上国のリアルな生活に触れる貴重な経験であることも紹介しました。

こういった活動を行っていくためには、やはり人手が必要です。みんなで協力し、アイデアを出し合うことが、より良い活動には不可欠です。組織にとって人こそが力なのだということを、KESTES の活動の中で改めて感じました。新隊員の皆さんにも KESTES の活動を経験してもらって、自身の活動以外の面からもケニアという国を体感してほしいと願います。また、これから新しい隊員が派遣されてくると思いますので、メンバーを増やして、再び継続的な活動サイクルを構築していったほしいです。2023 年は前年よりもより充実した活動ができるはず。私も引き続き日本から支援していきたいと思います。

最後になりますが、KESTES の活動をご支援いただいているサポーターの皆様、いつもありがとうございます。引き続きあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。また、一緒に活動してくれたメンバーの皆さん、ケニアでの活動を支えていただいている日本の KESTES 正会員の皆さんにも感謝を述べさせていただきます。本当にどうもありがとうございます。

2019 年度 3 次隊 加賀瀬 悠

日本窓口の活動 イベント参加報告と協力隊まつりのお誘い

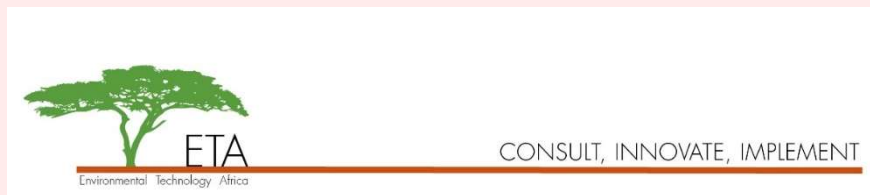
KESTES 日本窓口では、11 月に多摩動物公園で行われたアフリカフェアに参加しました！園内にアフリカ各国のブースや JICA のブースが立ち並び、動物園がアフリカ色に染まった 2 日間でした。KESTES では、オリジナルグッズの販売に加え、ケニア隊 OG でもあるイラストレーターのタケダミホさんのブースも併設しました。ブースの横では、動物たちと記録を争う体力測定コーナーを設け、たくさんのお子様たちがカンガルーやゴリラの記録に挑戦していました！いろいろなきっかけでアフリカ、そしてケニアに関心を持ってくださり私たちも楽しく過ごさせていただきました。



さて、今年の 4 月には、毎年恒例の協力隊まつりが開催されます！例年通り KESTES も出展しますので、ぜひ足をお運びください。KESTES オリジナル T シャツも入荷していますので、これを機にぜひお手に取ってみてください！

KESTES 日本窓口代表 黒田篤槻

◆KESTES は以下の企業サポーター様よりご支援を頂いています◆



Environmental Technology Africa 様
(<https://eta.co.ke/>)



MAGNOLIA MINING 様
(<https://magnoliamining.co.ke/>)



アサンテの会 様
(https://www.instagram.com/asante_nairobi/)

KENYA STUDENTS' EDUCATIONAL SCHOLARSHIP



<http://www.kestes.org/>



<https://www.facebook.com/jocvkestes>



kesteskenya@gmail.com